

2022年3月25日

YMCA米子医療福祉専門学校  
校長 河合 康明 殿

学校関係者評価委員会  
委員長 段 敬史

### 学校関係者評価委員会報告書

2021年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

#### 記

#### 1 学校関係者評価委員

- ① 段 敬史 (介護老人保健施設サンライズ名和法人本部副部長)
- ② 稲田 政雄 (社会福祉法人みずうみ地域密着型サービス事業所あさひ乃苑副苑長)
- ③ 小倉 格 (社会福祉法人尚仁福祉会副理事長)
- ④ 山川 隆 (鳥取大学医学部附属病院療法士長)
- ⑤ 鷺見 洋 (デイサービスセンター博愛苑理学療法士)
- ⑥ 安達 久美子 (鳥取県済生会境港総合病院主任作業療法士)

#### 2. 学校関係者評価委員会の開催状況

第1回委員会 2021年12月7日(火)

会場 YMCA米子医療福祉専門学校 207教室

#### 3. 学校関係者評価委員会

別紙のとおり

以上

## 2021年度 自己評価表 YMCA米子医療福祉専門学校

### 1. 学校の教育目標

本校は開校 28 年目となるが、少子化や新設校、競合校などの外的要因および施設の老朽化などの内的要因により、年々学生数が減少している。2020 年度は、中期計画を基に既存学科における課題の分析を行い、学校運営を安定させるための方策を仔細に検討し、方針を明確に打ち出していきたい。

その上で、YMCAの基本理念である「愛と奉仕の精神」を尊重し、人間性豊かで、専門的知識・技術・態度を身に付け、地域に貢献できる人材の養成を行い、伝統校として米子市はもとより、山陰地方になくはならないと認められる学校であることを目指したい。

- 1) 日本YMCA中期計画を推進する。
- 2) 既存学科における課題の分析を行い、今後どのような運営を図るのか検討する。
- 3) 学校経営の基盤となる学生数確保に向けた取り組みの強化に努める。
  - ① 募集戦略委員会を中心に広報の強化を図る。
  - ② 入試改革ならびにオープンキャンパス内容の見直しを行う。
  - ③ 外国人留学生の受入れ準備を進める。
- 4) 教育の質向上を目指した取り組みの強化を行う。
  - ① 丁寧な教育と学生支援を強化して、休学率・退学率の低減を図る。
  - ② 国家試験の合格率の維持・向上を図る。
  - ③ アクティブラーニングをより積極的に取り入れる。
  - ④ 3科協力して、多職種連携に関わる教育内容の充実を図る。
- 5) 経費削減の徹底を図り、収支を維持する。
- 6) 老朽化した備品や施設の更新を計画的に行う。
- 7) 鳥取大学医学部、島根大学との連携を強化し、講師陣の充実をアピールする。
- 8) 公開講座の開催や地域イベントへのボランティア参加などを通して、地域との連携を深める。

### 2. 評価項目の達成及び取組状況

#### (1) 教育理念・目標（岩崎）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1			
	1. 理念・目的・育成人材像は定められているか	④	3	2
2. 育成人材像は、専門分野に関連する業界等の人材ニーズを踏まえているか	④	3	2	1
3. 理念などの達成に向け、特色ある教育活動に取り組んでいるか	④	3	2	1
4. 社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱いているか	4	③	2	1

### ①課題

- ・4 社会ニーズは高いが、OT 科および CW 科では定員充足できていない。

### ②今後の改善方策

- ・4 育成すべき人材と入学学生の状況および校舎・設備の老朽化などをふまえた将来構想の策定を行う。

### ③特記事項

- ・2 3 学科とも就職率 100%であり、業界の人材ニーズを踏まえている。
- ・3 3 学科とも臨床実習教育を重視しており、実習を通して多くのことを学べるように個々の学生に対応した教育を行っている。

#### 学校関係者評価委員評価

- ・社会ニーズという点においてですが、どんな人材が求められているのか鳥取県の社会的な課題を踏まえて、行政からの意見も参考にされると良いのかなと思います。我々臨床家も勉強になります高齢化が進む中、CW科は特に介護労働者確保のために行政も人材育成を図りたいところだと思います。行政と協力して学生確保していくための策を講じるのはどうでしょう。
- ・①4 総合型選抜を導入されており、早い時期からの学生の確保をされています。オープンキャンパスも 10 回以上開催されています。募集戦略委員会を立ち上げられ、課題解決に取り組まれています。コロナ禍で外国人留学生の受け入れが滞っている中、引き続き準備を継続されればと思います。
- ・自己評価のとおり。
- ・3. 入学者の減少は全国的にも厳しい現状である。3 学科とも就職率 100%は評価できるのでアピールしてほしい。
- ・1～3 は評価の通り。
- ・4 に関しては定員充足に至らない点が問題なのですが、一般の方に OT、CW 業務に魅力を感じていただけないのは残念です。安定、やりがい、給与、にあるのか、現代の学生の求めるところが想像しにくいです。

(2)学校運営（三谷）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1			
	1. 目的等に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2
2. 目的等に沿った事業計画が策定されているか	4	③	2	1
3. 運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	④	3	2	1
4. 人事、給与に関する制度は整備されているか	④	3	2	1
5. 教務、財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか	④	3	2	1
6. 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	④	3	2	1
7. 教育活動に関する情報公開が適切になされているか	④	3	2	1
8. 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④	3	2	1

①課題

- ・2 事業計画以外の老朽化した備品や施設の整備の計画が必要となっている。

②今後の改善方策

- ・2 理学療法士・作業療法士養成施設の指定規則の改正を受け、PT科の必要な備品を計画に基づき購入できた。しかし、事務室のサーバーの取替えやエレベーターの部品の交換など想定外の支出があり、トイレの洋式化が進んでいないので、次年度以降に改修を行いたい。

③特記事項

- ・2 具体化できていなかった校舎棟及び女子寮の蛍光灯をLEDランプに交換した。

学校関係者評価委員評価

- ・ 毎回課題となっている設備の修繕が、少しずつ進んでいるようで安心しました。入学したくなるような学校設備、安心して学べる環境作りを願います。
- ・ ②2 急な故障に対応され、ご苦労お察しします。
- ・ ②2 数年来の懸案事項であるトイレの洋式化については、年に1区画でも良いので少しずつ進めていかれると良いと思います。
- ・ ②2 校長先生も懸念されているトイレの洋式化、ウォシュレット便座の導入は是非取り組んでいただきたい。せめて女子トイレを優先的に交換していただければと思います。現在は生理に対する情報も多く、認識も高まっています。毎月大変な思いをしながら頑張っている女子学生にホッとできる空間を提供してあげてほしい。もちろん男子トイレも。トイレはホッとできる場所です。また、コロナ対策において手洗い場も自動水栓に交換していただければと思います。トイレのノブも手回し型ではなくハンドル型に交換された方が良いと思います。
- ・ 自己評価のとおり。
- ・ 2. 限られた予算の中、計画的に進められているが、環境整備は必要であるため、活用できる補助金等はないか検討してほしい。

- ・施設の整備については、「校舎棟及び女子寮の蛍光灯をLEDランプに交換」するなど少しずつですが計画を実行されていますので、今後も計画的に実施されると良いと思います。
- ・今年度中にPT備品購入がそろい、来年度にはOTの備品が充足することのこと。計画的にされていると思われます。  
エレベーター、サーバー等のインフラ整備も計画的にお願いします。

### (3)教育活動（馬場）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1			
	1. 理念、教育課程編成方針、卒業認定・称号授与の方針、等に沿った教育課程編成方針等が策定されているか	④	3	2
2. 修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④	3	2	1
3. 学科等のカリキュラムは指定規則を踏まえ、体系的に編成されているか	④	3	2	1
4. 教育課程について、外部の意見を反映しているか	④	3	2	1
5. 実践的な職業教育(臨床実習、施設実習等)が体系的に位置づけられているか	④	3	2	1
6. キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立った教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④	3	2	1
7. 学校が主体となって実習指導者の教育の質を高め、一定の教育水準を担保する取組みが行われているか	4	③	2	1
8. 職業教育に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	④	3	2	1
9. 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
10. 授業評価の実施・評価体制はあるか	④	3	2	1
11. 学生の様々な課題に対応するためのサポート体制の整備や、定期的な学生面談、必要に応じて個別指導などを実施しているか	④	3	2	1
12. 卒業認定・称号授与の方針に示す能力や特性を身につけた者を教育する要件を備えた教員を確保しているか	④	3	2	1
13. 関連分野における業界との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するマネジメントが行われているか	④	3	2	1
14. 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成や教職員の学生対応等、教職員の資質向上が行われているか	④	3	2	1
15. 教員が臨床能力を維持・発展させ、専門教育を行うための環境を整備できているか	④	3	2	1

①課題

- ・7 今年度までは鳥取県PT会・OT会が主体となって実習指導者講習会を開催していた。(本校の教員が講師を務め、会場を提供などしていた。)

②今後の改善方策

- ・7 来年度からは全国リハ学校協会が作成したコンテンツを利用し、学校主体で実習指導者講習会を開催できる予定であり、主体的に指導者講習会を実施していきたい。

③特記事項

- ・12 今年度は、理学療法士科教員が教員長期講習会を受講(WEB開催)した。

**学校関係者評価委員評価**

- ・昨年、実習指導者講習会に受講者として参加させて頂きましたが、講習会を運営するための事前準備や当日のスタッフ確保には大変な苦労があったであろうと拝察していました。来年度から学校主体で行うということですが、教員の皆さんの負担軽減が図れることを願います。
- ・厳しめの評価である。適切であると思われる。
- ・来年度から全国リハ学校協会が作成したコンテンツを利用し、学校主体で実習指導者講習会を開催する取り組みはとても良いと思います。
- ・7に関しては、来年度より学校主体の実習指導者講習会を計画されているとのこと。制度に応じた対応をされていると思われます。
- ・7. 臨床実習指導者講習会等において、教員の方々が講師を務められるなど積極的に各士会活動にも参加協力されていることは高く評価できる。学生への教育を実習先の指導者とも連携を図り一体となって取り組まれている。  
今年度もコロナ禍により授業や、実習受け入れ施設等との調整も含め、学生に対して学習環境の整備等、教職員の方々のご苦勞を感じる。

(4)学修成果 (田住)

評価項目	適切…4 ほぼ適切3 やや不適切…2 適切…1			
	④	3	2	1
1. 就職率に関する目標設定はあるか	④	3	2	1
2. 関連する企業等と共催で就職ガイダンスを行うなど、就職に関して関連企業等と連携しているか	④	3	2	1
3. 資格取得率の向上が図られているか	④	3	2	1
4. 退学率の低減が図られているか	4	③	2	1
5. 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	④	3	2	1

### ①課題

- ・4 早期からの学習支援、メンタルヘルスに関する個別対応、担任副担任制、スクールカウンセリングの利用等、科ごとに対応は講じているが、理学・作業療法士科では数名の退学者が出ている。
- ・5 卒業生の評価や活躍している情報を在校生に周知し、学習意欲の向上に役立てる必要がある。

### ②今後の改善方策

- ・4 退学につながった学生の傾向を分析する(入試形態、入試時の学力等)。
- ・5 一部学外での演習等により社会的な活躍の場を共有する機会をもっている。今後も演習機会の創出、掲示やSNS等を活用して卒業生在校生の社会的な活躍を周知・啓発していく。

### ③特記事項

- ・5 県士会が企画する専門学生・高校生に向けた作業療法の広報(WEB)を卒業生が中心に担い、在校生が各領域の取り組み/貢献を知る機会になった。

### 学校関係者評価委員評価

- ・退学者の問題は継続して取り組むべき課題とは思いますが、．．他校と比較して貴校が多い傾向にあたり、例年と比較して増大していなければまずは良いと捉えても良いのかなと思います。改善方策に、退学につながった学生の傾向を分析するとありますが良い取り組みだと思えます。
- ・①5 スクールカウンセラーの利用の声掛けなど、学生に寄り添っていただいていることは評価されます。
- ・収入的にはマイナスですが、学生にとっては退学がすべてマイナスになるとは思われません。そこでの先生方の対応はその後に繋がってくると思われれます。
- ・②5 オリンピックにボランティアとして参加された先生の体験談などは是非お聞きしたい。退学率の低減というところ言えば、「学びやすさ」や「卒業後の自分のなりた姿」などを具体的にイメージできるようになると良いと思います。企業でも「働きやすさ」や「キャリアパスを明確にする」などは大切なことですので、学生に置き換えると上記のようなことかなと考えます。
- ・厳しめの評価である。適切であると思われる。
- ・4. 退学者は出ているが、メンタルヘルスに関する個別での対応を含め、学習に対する支援は十分に行われている。今後も継続をお願いしたい。
- ・早期からの学習支援、メンタルヘルスに関する個別対応、担任副担任制、スクールカウンセリングの利用などの取り組みをされていますし、数名の退学者のみであれば項目4の評価は3ではなく4で良いと思います。
- ・4は昨年に引き続きの評価となっているが、学習についていけずの挫折でなく、本人の気づきによる方針変更であれば致し方ないと考えます。カウンセリングと家族への説明でご苦労されるかと存じます。

(5)学生支援（増田）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1			
	1. 進路就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2
2. 学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1
3. 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
4. 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④	3	2	1
5. 課外活動に対する支援体制は整備されているか	④	3	2	1
6. 学生の生活環境への支援は行われているか	④	3	2	1
7. 保護者と適切に連携しているか	④	3	2	1
8. 卒業生への支援体制はあるか	④	3	2	1
9. 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	④	3	2	1
10. 高校、高等専修学校等との連携によるキャリア教育職業教育の取組が行われているか	④	3	2	1
11. 学生自治会へのアドバイスや支援を行っているか	④	3	2	1

①課題

②今後の改善方策

③特記事項

- ・1 対面並びにオンラインを活用した就職説明会を開催した。求人数の減少や地域ごとによる求人の偏りがみられるため、今後対策が必要となる。介護福祉士科は就職説明会が中止となったが、社協等の実施するオンライン説明会等への参加を促している。
- ・4 感染対策・健康管理に関する通知と周知、感染予防のための環境整備(自動検温器・自動水栓の設置など)を随時おこなっている。
- ・11 学生自治会の自治を損なわないように、会計や監査・予算決算方法など管理部門の手法を支援している。

学校関係者評価委員評価

- ・特に異論ありません
- ・③4 コロナ対策の面からも、是非全洗面所に自動水栓を設置される事が望ましいと考えます。
- ・自己評価のとおり。
- ・コロナ禍での就職活動、学生の健康管理、実習先の調整など難しいこともあったと思いますが、しっかりと対応され学生が安心して学業に取り組むことが出来る環境を作られたと思います。



(6)教育環境（田住）

評価項目	適切…4 ほぼ適切3 やや不適切…2 適切…1			
	1. 施設設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	④	3	2
2. 学内外の実習施設,インターンシップ,海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	④	3	2	1
3. 防災に対する体制は整備されているか	4	③	2	1

①課題

- ・1 校内の施設設備、備品等を順次修繕、購入等を行っている。引き続き老朽化や指定規則改定に対応する備品の整備を図る必要がある。
- ・1 オンライン授業に備え、2階教室、PT/OT/CW 実習室に LAN ケーブルを整備している。引き続きオンラインにも対応できる体制や PC 等の備品を揃える必要がある。
- ・3 学校における防災・避難行動について消防署の講義/避難訓練を計画していたが、今年度は中止となった。

②今後の改善方策

- ・1 オンライン授業に必要な備品や体制整備を計画的に進める。
- ・3 避難訓練の消防署指導を受けながら防災に対する安全管理体制の整備を計画する。

学校関係者評価委員評価

- ・医療・福祉系の養成校であり、教育に必要な備品の修繕・新規購入には高額な費用が必要であると思いますので、経費の工面に悩まされることと推察します。コロナウイルス感染症に伴い生活様式も変化し、オンラインで行う学習等も増え、ますます機材の整備が問われる時代でもありますね。学生にも指導者にも必要な教育環境を継続して整備されていくことを期待します。学生の安全確保を重視して防災整備に取り組んで頂けることを願います。
- ・自己評価のとおり。
- ・コロナ禍での消防訓練義務について確認をしてください。

(7)学生の受入れ募集（竹井）

評価項目	適切…4 ほぼ適切3 やや不適切…2 適切…1			
	1. 学生募集は、適正に行われているか	4	③	2
2. 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1
3. 高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取り組みを行っているか	④	3	2	1
4. 上記の募集活動の結果、定員を満たしているか	4	3	②	1

①課題

- ・1 YouTube などの動画を使った広報が弱い。

- ・4 定員が埋まらない

## ②今後の改善方策

- ・1 業者の力も借りながら、できることを行っていく。
- ・4 新たな取り組みとして、オープンキャンパスポスターにスマホをかざすと動画が流れるシステムを導入する。

## ③特記事項

- ・1 市民公開講座(年5回)を開催し、知名度向上に努めた。
- ・3 昨年コロナの影響で高校訪問ができなかったので A4 サイズの「YMCA News」を作成し、毎月高校の進路あてに発送し始めたが、現在も継続して学校での様子をニュースにして発送している。

### 学校関係者評価委員評価

- ・学生確保に向けて、昨年度と異なった取り組みを行われているようで良かったと思います。
- ・昨年度行った取り組みが次年度に結びつくことを期待しています。
- ・①4段委員長から話がありましたが、親子2代にわたり、YMCA に入学を考えておられる卒業生もおられるかと思えます。そのような方に割引制度があると他校と比較した場合に重要な判断材料になると思われます。  
卒業生である保護者はYMCAの良さを一番理解しておられ、学校にとっては良き理解者で最も心強いサポーター、広告塔ではないでしょうか。子供さんの同級生などへも的確なアドバイスができると思えます。  
兄弟姉妹割引もあると、保護者、兄弟姉妹も金銭的、心理的負担が減少すると思われます。ぜひ検討いただきたいと思えます。  
保護者の代とのカリキュラムに差はあるかと思えますが、保護者の経験を子供さんが伝え聞けることは、子供さんの心配や不安を取り除く大きな情報になると思われます。  
大学卒業資格を取得する道はありますか?そこから大学院進学は可能ですか?このあたりの情報があれば志願者の増加、退学率、休学率の低下につながるのでしょうか?
- ・②4他校に先駆けて導入されることは良いと思えます。
- ・③1 コロナの状況を観ながら、コロナ対策をしながら継続していただきたい。
- ・③3 地域の回覧板にニュースを入れさせていただく事は出来ないでしょうか。宣伝効果はあると思えます。
- ・自己評価のとおり。
- ・1. 予算化が可能であれば、SNSの他、テレビ・ラジオ等を活用した宣伝も必要と思われる。今後の宣伝効果に期待したい。
- ・4. オープンキャンパスについても情報発信が大事であると思われるので、今後広報の仕方にも期待したい。
- ・スマホをかざすと動画が流れるシステムの導入などは、良い取り組みと思えます。また、市民公開講座などの実施は市民への医療、介護に対する関心を高める取り組みだと思えますので引き続き行ってほしいと思えます。
- ・YouTube も、パンフレットでも、卒業生の充実感、やりがい、しあわせ感をアピールするのは有効な動機付けになると考えます。

(8)財務（三谷）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1			
	1. 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	③	2
2. 予算収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④	3	2	1
3. 財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1
4. 財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

①課題

- ・1 理学療法士科の入学者の定員を充足してきているが、作業療法士科および介護福祉士科の定員割れは解消できていないため、財務基盤の不安要素になっている。

②今後の改善方策

- ・1 無駄な支出を出さないようにし、学生数に見合った運営を図る。

③特記事項

<p><b>学校関係者評価委員評価</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財務不安はあると思いますが、学生の学習資源不足にならないよう支出削減を図って頂けることを願います。</li> <li>・自己評価のとおり。</li> <li>・学生の確保や支出の抑制も大切な取り組みですが、授業料の値上げについても少し検討をされても良いのではないかと思います。</li> <li>・具体的な提案はできないのですが、プラッシュアップコース等、安全なところで事業を広げるという方法もあります。</li> </ul>
---

(9)法令遵守（三谷）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
	1. 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2
2. 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④	3	2	1
3. 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4	③	2	1
4. 自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1

①課題

- ・3 自己点検評価がややマンネリ化している。

②今後の改善方策

- ・3 自己点検評価項目の評価の低いものの中から、緊急度の高い項目の改善を図る。

③特記事項

学校関係者評価委員評価

- ・特に異論ありません
- ・自己評価のとおり。
- ・問題点が絞れてきた感があります。解決策を見出すことは困難ですが、新たな問題点に目を向けることも必要かと存じます。

(10)社会貢献・地域貢献（増田）

評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1			
1. 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④	3	2	1
2. 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④	3	2	1
3. 地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等）の受託等を積極的に実施しているか	④	3	2	1

①課題

②今後の改善方策

③特記事項

- ・1 鳥取県理学療法士会・作業療法士会・介護福祉士会と連携し、研修や学会など共催も多く実施している。
- ・1 行政との連携による各種介護予防、徘徊見守り模擬訓練への参加、鳥大医学部との地域医療連携研修などを実施している。
- ・1 福祉系高校の読み替え実習の受け入れを行っている。
- ・2 YMCA系のボランティアだけではなく、筋ジス協会、発達障がい児、認知症家族会、行政などの各団体と連携して様々なボランティアを紹介し多くの学生が参加している。
- ・3 市民向け公開講座を学内や市立図書館で年5回実施している(今年度は5回実施)。その他、小学生向けの夏休みものづくり体験を予定していたが中止となった。

### 学校関係者評価委員評価

- ・特に異論ありません
- ・③3 コロナ禍で中止されているが、是非継続していただき、小学生や中学生など早いうちからリハ職種、YMC Aについて知っていただく事は大変重要と思います。以前大床先生が小学校に出向かれた体験授業はとても好評でした。
- ・自己評価のとおり
- ・コロナ禍においても工夫し活動されている。
- ・社会貢献・地域貢献をするなかで、市民の皆さんが学校に対して求めていることが分かることもあると思いますので、引き続き活動を継続してもらいたいと思います。

### 学校関係者評価委員評価

#### 【全体として】

学校を取り巻く環境はより厳しいものになっておりますが、地域医療福祉の担い手育成を支える重要な教育機関ですし、教育内容も素晴らしいものでありますので、良い部分は更に伸ばし、改善すべき点は少しずつでも改善することで地域の期待にこたえ続けることができると思います。